

SingularityNET Foundation

フェーズ1

運用および

ファイナンシャルレビュー

2018-2020

2021年1月28日

目次

目次	2
フェーズ1活動のレビュー	4
プラットフォーム開発	4
メディア&マーケティング	6
活動の概要	6
リーチ	7
パートナーシップ	8
コミュニティリレーションズ	8
将来のマーケティングイニシアチブ計画された	9
AIR&D	10
フェーズ1の課題	11
Crypto Winter & Associated Volatility	12
Covid-19 Pandemic	13
グローバル市場への準備	14
財務諸表および貸借対照表2018-2020財務諸表および貸	16
借対照表に関する注記	18
暗号通貨の値を報告する暗号資産と負債の定	18
義TGEのコストと分布	18
	19
ユーティリティトークンの収入と無形資産	20
フェーズ1要約財務レポート	20
財務状況2018-2020	21
経営陣の議論と分析	23

SingularityNET Foundationは現在、ソフトウェアの構築、重要なパートナーシップ、ブランドリーチの確立に焦点を当てた成長サイクルの初期段階から、ネットワーク利用の過給とガバナンスのさらなる分散化に焦点を当てたプロジェクト開発のフェーズ2として考えられているものにギアをシフトしています。このフェーズ1の運用および財務レビュー2018-2020では、財団は、最初のエキサイティングな3年間の運用で何が起こったかを振り返ります。

フェーズ1では、SingularityNETは世界初の分散型AIマーケットプレイスを立ち上げ、プラットフォームの展開に適したAIアルゴリズムを作成し、AGIユーティリティトークンエコシステムの流動性を管理し、分散型AIの重要性について世界に広め、134K以上のフォロワーからなるグローバルで活気のあるコミュニティを構築しました。フェーズIIの展開については、添付のドキュメントをご覧ください。 [SingularityNET Foundationフェーズ2：AGIに向けた次のステップ-分散型ガバナンス、レイヤー2ネットワーク、および大規模なトークンの利用。](#)

ここで重要なのは、SingularityNETのようなユーティリティトークン指向のプロジェクトは比較的新しい現象であり、財務および運用レポートの一般的に受け入れられている標準はほとんどないということです。多くの微妙な関係があり、風景は年々、時には月ごとに急速に変化します。この文書の財務報告の部分では、2020年7月にリリースされた欧州財務報告諮問グループ（EFRAG）とその「暗号資産（負債）の会計に関するディスカッションペーパー：保有者と発行者の視点」などに大きく依存しています。リソース。

AGIユーティリティトークンは、基本的に、サービスの購入、開発の促進、SingularityNETでの良好な動作への報酬、および分散型ガバナンスの実施のための主要なメカニズムとして設計されています。AGIコインは、自由に変動する為替レートで法定通貨やその他の暗号通貨と交換される公共経済量でもあります。このドキュメントでは、SingularityNETの複雑で前例のない独自の進化のすべての側面を検討するために最善を尽くした期間である、2018年から2020年までのプロジェクトの運用および財務履歴を要約します。

フェーズ1活動のレビュー

このレビューでは、フェーズ1の過程で直面した課題について詳しく説明し、プラットフォーム開発、財務運用、メディアとマーケティング、コミュニティリレーションズ、戦略的パートナーシップ、およびAGI R&Dで達成された結果に焦点を当てます。フェーズ1では、SingularityNETミッションの実現に向けて多くの進歩が見られました。不安定な時期にもかかわらず、SingularityNETは、元のホワイトペーパーで概説され、[ホワイトペーパーバージョン2](#)。

プラットフォーム開発

SingularityNETの基本的な目標は、AGI R&Dの進歩と、徐々に増加する一般的なインテリジェンスのサービスを提供するAIの展開と相互接続のためのプラットフォームの開発に引き続き焦点を当てています。

以下のFinancialReviewで詳しく説明されているように、フェーズ1で約2,000万ドルを投じて、フェーズIIで提案された大量利用に備えるためのSingularityNETプラットフォームと関連するAIツールを構築しました。香港、サンクトペテルブルク、バンガロール、シアトル、ペロオリゾンテ、アディスアベバに主要なハブを持ち、北京のアジアの中心部に活動のポケットが少ない、世界中で最高品質のSingularityNETチームを構築するのは費用と時間がかかりました。とソウル、そして中東のドバイとアブダビ。

2つのメジャーベータリリースと他の多くのAIソフトウェア開発イニシアチブを備えた、SingularityNETプラットフォームの一連の反復的に改善されたバージョンを提供するために、多大な人的資源がもたらされました。フェーズ1でのSingularityNETプラットフォームとプロトコルに関するさまざまな成果の中で、最も重要なものは次のとおりです。

- [AGIトークンプロトコル](#)：調整されたAIの分散型ネットワークと、支払いトランザクションに使用されるユーティリティトークン、および民主的ガバナンス、レピュテーションシステム、均質化されたテクノミック構造などの主要なメカニズムを可能にする、史上初のオープンソースプロトコル。
- [マーケットプレイスV1およびV2](#)：SingularityNETのプラットフォームとAIマーケットプレイスのベータV1により、分散型ネットワーク上のAIへのグローバルアクセスが歴史上初めて可能になりました。その後、これはV2で改良され、スケーラビリティと使いやすさが大幅に向上する機能が追加されました。

- [開発者ポータル](#)：プラットフォーム上のAIコンシューマーまたはサービスプロバイダーに教育を提供し、ネットワークメカニズムの理解、他の開発者とのつながり、サービスの構築方法の学習などを支援するチュートリアル、教材、SDK。
- [AIパブリッシャーポータル](#)：AI開発者がSingularityNETマーケットプレイスにサービスを効率的かつ簡単に公開できるようにします。
- [RFAI-AIポータルのリクエスト](#)：信頼できない、透明性のある、手数料のかからないクラウドソースメカニズム。すべての人がAGIに裏打ちされたリクエストを作成し、開発者がその賞金を獲得することができます。
- [SNEPS-SingularityNET拡張提案](#)：機能を提案し、コミュニティの意見を収集し、設計上の決定を文書化するための組織化されたメカニズム。
- [コミュニティ投票ポータル](#)：元のSingularityNETのセクション3による [白書](#)、投票ポータルが実装され、トークン所有者はネットワークのルールですばやく簡単に発言権を得ることができます。
- [流動性ステーキングポータル](#)：ステーキングDAppを使用すると、トークン所有者はトークンを賭けて、法定通貨から暗号通貨への支払いゲートウェイに流動性を提供し、そうすることで報酬を得ることができます。

次のページの図1のタイムラインは、フェーズ1でのSingularityNETの進捗状況を示しており、上記にリストされていない追加の項目も含まれています。SingularityNETで継続的な進歩を追うことができます [GitHub](#)、過去3年間で、13万を超えるコミットで114のリポジトリに成長しました。

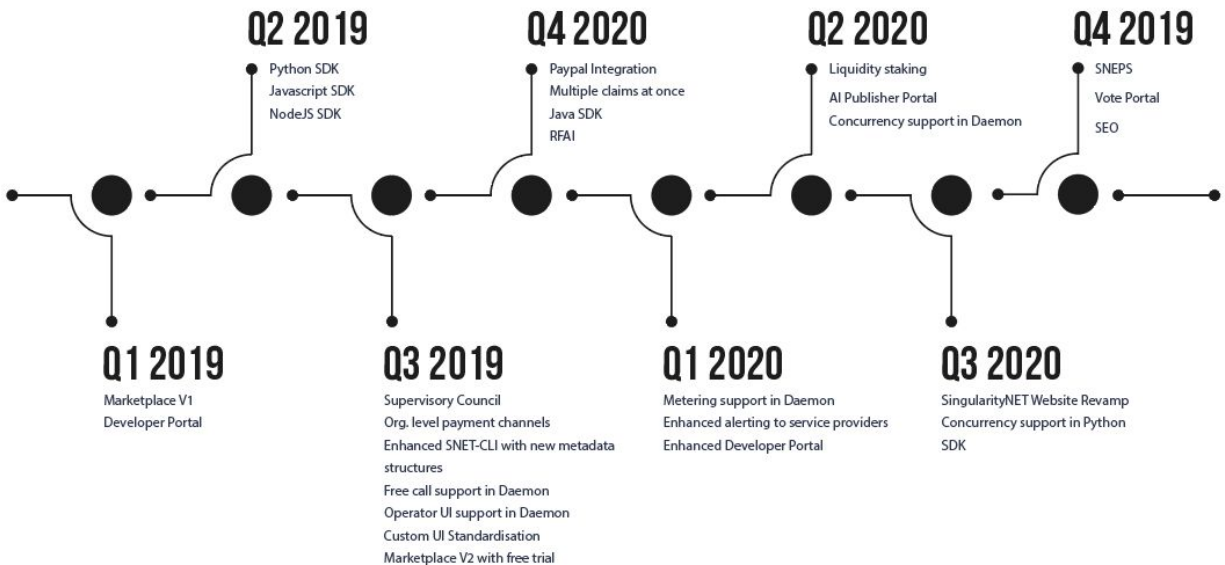


図1： 選択された歴史的なSingularityNETプラットフォームのマイルストーン

メディア&マーケティング

SingularityNETメッセージを世界に広めることは、有益なAIを実現するという私たちの使命の重要な側面です。SingularityNET Marketing&Media (M&M) 部門は、過去3年間、さまざまな点で印象的な成果を上げてきました。M&Mの作業は、数え切れないほどの大規模で注目度の高いAI会議、セミナー、展示会にSingularityNET管理チームが登場することで強化されました。さらに、SingularityNETメッセージは、主要な全国紙やTVネットワークを介して幅広い言語で広められています。進行中のCOVID-19パンデミックにもかかわらず、SingularityNETは、グローバルなブロックチェーン、テクノロジー、AIイベントで活発に活動を続けており、2021年が進み、COVIDの旅行制限が緩和されるにつれて、さらに増加すると予想されます。

活動の概要

- [ソフィア・ザ・ロボットによる世界初のヒューマノイド募集人間キャンペーン。コミュニ](#)
- [ティフォーラムの立ち上げ。](#)
- オランダ、フィンランド、日本、香港、ロシア、米国、エチオピア、英国など、世界中の開発者ワークショップ。
- エチオピアのアディスアベバにあるiCogと共同で開発者コミュニティのイニシアチブ。
- SingularityNET開発者ポータル、パブリッシャーポータル、マーケットプレイスベータV1およびV2、ステーキングポータル、RFAIポータル、DeezerSpleeterアプリ、SingularityStudioの立ち上げ。
- インテリジェントな分散型システムを促進するための、オランダのNature 2.0 / Enexisとのマーケティングコラボレーション。
- 次のような、私たちが主催した複数の会議のストリーミング [OpenCogCon](#)、 [人類+](#)、 [AIKORAフェスティバル](#)、 [AGI協会](#)、 [COVIDシミュレーションサミット](#)、 [D.OS仮想イベント](#)、そして [ザ・](#)
- [D.OSWebシリーズ。](#)
- [COVIDathon](#) -開発者が、とりわけOceanProtocolやDecentralizedAI Allianceと協力して、COVID-19パンデミックに対処するための革新的なソリューションを構築したハッカソン。コミュニティガバナンスへの道を歩み始め、監査役会を選出しました。
- [X-Labビジネスアクセラレータを実行しました](#) 全体的な価値を付加する組織にリソースを投資することにより、プラットフォームの採用を構築するのに役立ちます。

- [社内の専門家が、神経シンボリックai、エージェントベースの疫学モデリング、長寿系図、精密医療などの有益なテーマに関するAI研究に基づいて作成した、SingularityNETブログでのソートリーダーシップ。](#)
- ザ・ [AGIポッドキャスト](#) マーケティングオペレーション責任者のティムリッチモンドが主催。
- [ハンソンロボティクスによるフィリップK.ディックロボットのDeepFakeシミュレーションとの会話。](#)
- [でAndroid市場に参入 JavaSDKの立ち上げ](#) [そして ソングスプリッターアプリ](#) [プラットフォームにあるAIをGooglePlayストアに直接活用します。](#)
- [さまざまなソーシャルメディアプラットフォームで利用可能なインタラクティブ形式のデータの感情分析用のAlge ntsボットをリリースしました。](#)
- [コミュニティからの直接の意見により、SingularityNETプラットフォームの協調的かつ民主化された開発を可能にするSingularityNET拡張提案 \(SNEP\) を開始しました。PayPalを使用した法定通貨から暗号通貨へのゲートウェイを市場に統合することにより、SingularityNETの新規消費者の参入障壁を下げました。](#)
- [AIの未来についての短い漫画「サトシの夢」を実行しました。](#)
- 「AGIチャット」というタイトルの魅力的で示唆に富む未来的なキャンペーンを開始しました。これは、シンギュラリタリアンのコミュニティに将来についての重大な質問を投げかけました。これは、ソーシャルメディアや [フォーラム](#)。
- [コミュニティへの進捗状況と成果を詳しく説明する月刊ニュースレターの更新を発行しました。世界中のメディア報道のリストはここに含めるにはあまりにも包括的ですが、以下のリンクは、Tier1の出版物とメディアアウトレットの特集記事と電子メディア報道の選択を示しています。 ニューヨークタイムズ、BBC、CNBC、フォーブス、有線、Techcrunch、ABC](#) [そして未来派](#);
- [他の多数のポッドキャストや主流のテレビインタビュー出演の中で、何百万人ものSingularityNETフォロワーが、ベン・ゲルツェル博士が詳細にインタビューしたのを見ることに最も興味を持っていました。 ジョーローガンエクスペリエンス](#) [そしてレックス・フリードマンのAIポッドキャスト。](#)

リーチ

SingularityNETは現在、 **毎月100万インプレッション** 独自のマーケティングチャンネルで、
そして **すべての (獲得したプラス所有の) メディアチャンネルを介して、Web全体で毎月250万回の視聴。**
世界をリードするブロックチェーンおよび人工知能ブランドの1つとして位置付けています。

SingularityNETには134K以上のフォロワーがあり、そのうち71K以上がニュースレターの購読者です。。私たちの聴衆は

主に開発者、AI、ブロックチェーン愛好家、未来主義者で構成されています。このフォローは、フェーズ2でプラットフォームの牽引力が大幅に増加するため、非常に貴重な支援を提供します。

パートナーシップ

透明でオープンソースのテクノロジー文化の一環として、SingularityNETは、財団の目的をサポートすることに関心のあるすべての真面目な関係者とのパートナーシップを歓迎します。この点で、SingularityNETは、世界的な課題に取り組み、AIとブロックチェーンの進化する世界で革新を行うために、大手企業、さまざまなレベルの政府、非営利団体、その他のグループと多数の高レベルの関係を築いてきました。

戦略的パートナーシップアウトリーチプログラムの幅広い性質は、SingularityNETが開発のフェーズIに従事した最も注目しているパートナーシップのリンクをクリックすることでよりよく理解できます。[ユネスコ](#)、[平安保険](#)、[ドミノ](#)、[海洋](#)、[戸田議定書](#)、[マルタ政府](#)、[Enaxis / Nature 2.0](#)、中国の人民保険会社、ロシア貯蓄銀行、CISCO、そして最近では、非常に重要な画期的なコラボレーション [IOHK \(カルダノ\)](#)。

コミュニティリレーションズ

プラットフォーム上でサービスを提供することに関心のあるAGIトークン所有者コミュニティおよびAI開発者との関係は、SingularityNETアウトリーチプログラムのもう1つの重要な要素です。過去3年間は、SingularityNETフォロワーの好奇心旺盛な性質を証明しており、コミュニティリレーションズの責任者は、財団のコミュニケーションイニシアチブや教育プログラムに積極的に取り組んでいます。

- SingularityNETコミュニティに到達するために、M&Mチームは多くのソーシャルプラットフォームとアウトレットを開発し、定期的にサービスを提供しています。この分野での作業の例は、次のリンクをクリックすると表示されます。[電報](#)、[コミュニティフォーラム](#)、[ポッドキャスト](#)、[ニュースレター](#)、[中](#)、[ツイッター](#)、[インスタグラム](#)、[フェイスブック](#)、[LinkedIn](#) そして [Youtube](#)
- プラットフォーム運用の過去3年間で、開発コミュニティの取り込みはよく知られています。[SingularityNET GitHub](#) 使用量は急速に増加し、約118のリポジトリで構成され、合計で約130,000K以上のコミットがあります。
- 開発者コミュニティとつながるために、SingularityNETは、オンボードAIサービスパブリッシャー、製品開発者、およびブロックチェーン開発者向けの専用の開発者マーケティングエクスペリエンスを開発します。

追加のコミュニティリレーションズの作業には、財団の民主的ガバナンスフレームワークの開発が含まれています。[18,000以上](#) AGIトークン保有者の強力なコミュニティ。民主的ガバナンスプロセスは2票でテストされました。1つはSingularityNETの最初の監督評議会の選挙で、もう1つはAGIトークンステーキングプロセスのパラメーターに関するものです。

計画されている将来のマーケティングイニシアチブ

SingularityNETは、マーケティングチャネルの拡大に焦点を当て、2021年から2025年までさまざまな方法でリーチします。今後のマーケティングイニシアチブのいくつかの例は次のとおりです。

- 1.1.SingularityNETB2Bマーケティング。** SingularityNETマーケティングチームはSingularityStudioと緊密に連携しており、今後も緊密に連携して、さらに多くの市場機会と見込み顧客を特定していきます。
- 2.2.SingularityNETブロードキャスト。** SingularityNETブランドとそのスピンオフをライブストリーミングとビデオの世界に位置付けることに焦点を当てた社内マーケティングイニシアチブは、人工知能、人工知能、インテリジェントな分散型システムとエコシステム設計の民主化の使命について世界を教育しました。
- 3.3.SingularityNET開発者マーケティング。** SingularityNETは、SingularityNETプロトコルの分散型の精神と必要性を引き受ける人工知能開発者のコミュニティをさらに成長させることを目的としたまったく新しい開発者マーケティング戦略を考案しました。AIパブリッシャーとAIコンシューマーのハッカソン、SingularityNETプラットフォームコース、SingularityNETプラットフォームチームの助けを借りたプレミアムオンボーディングの編成を通じて、開発者ポータルマテリアルを拡張することにより、分散型人工知能を使用して製品を構築するより良い体験を開発者に提供します。
- 4.コミュニティがサポートするマーケットプレイスの強化。** 定期的なベータテストプログラムを通じて、市場にコミュニティ機能を追加すると、コミュニティは市場の形成により深く関与するようになります。
- 5.バーチャルリアリティ。** マーケティングチームは、バーチャルリアリティをより深く統合することに焦点を当てます。定期的なVRウォッチパーティー、コミュニティの交流会、講演会、AMAを主催することによるSingularityNETのコンテンツ戦略。
- 6.ユーティリティオプティマイザ。** マーケティングチームは、AGIのより多くのユーティリティオプションを調査します。SingularityNETプロトコルとマーケットプレイスのトークン。たとえば、AGIトークンを利用するコミュニティ機能でマーケットプレイスを拡張します。

7.SEO。 マーケティングチームは、SingularityNETのSEOランキングの改善に焦点を当てます。

マーケットプレイス、ウェブサイト、開発者ポータル、パブリッシャーポータル、RFAIポータル、ステーキングポータル、コミュニティフォーラム、ソーシャルメディアアカウント。

8. SingularityNET Merchandise & Affiliate Community Program。 ローンチします

SingularityNETグッズストア。コミュニティメンバーは、アフィリエイトコードでコミッション料金を稼ぐことができます。この商品は、YouTubeマーチャンダイジングシェルフとSingularityNETWebショップで販売されます。利益の100%はコミュニティアンバサダープログラムに送られます。

9. コミュニティアンバサダープログラム。 コミュニティのための包括的なパッケージとプログラム

ベータテスター、プロジェクト開発者、コンテンツ作成、グラフィックス、マーケティングとソーシャルメディア、コミュニティのモデレーションなど、私たちの目標と進歩をさらに支援したいメンバー。

AI R&D

フェーズ1を通じて、SingularityNET技術チームはさまざまな深いAI R&Dを追求しました。その中には、AGIの基盤に近いものもあり、実用的な商用または人道的アプリケーションを対象としたものもあり、すべて分散型ネットワーク上で動作するAIエージェントのネットワークを充実させました。フェーズ2のエキサイティングな側面は、これらの新しく開発されたテクノロジーによって強化されたネットワークを見て、有益な分散型AGIの究極の目標に向けて、ネットワークとAGIトークンをこれまで以上に強力にすることです。

次のリンクは、進行中のこの一連の作業のいくつかの代表的な例を示しています。

- [エージェントベースの疫学モデリング：パート1、部2AIを搭](#)
- [載したソフィアロボット](#)
- [推論制御のための精密医療メタ学習のためのMLと機械](#)
- [推論](#)
- [評判システム](#)
- [教師なし言語学習](#)
- [長寿データ分析](#)
- [植物の葉の画像と関連データのAI分析、作物の病気を診断および理解する衛星画像やその他のデー](#)
- [タからの炭素隔離のAIベースの予測SingularityNETシミュレーション](#)
-
- [マーケットプレイスでの評判操作に抵抗するマルチパーテ](#)
- [イ物々交換のためのネットワークを提供する](#)

-
- [OpenCogHyperon認知アーキテクチャ](#)
 - [視覚的な質問-回答と宣言型の視覚的推論](#)
 - [気候変動の人為的原因](#)

フェーズ1の課題

SingularityNETのテクノロジーと使命の革命的な性質、ブロックチェーンエコシステムの進化する不安定な性質、および過去数年間の前例のないグローバルなイベントを考えると、SingularityNETが創業から数年。これらの課題は、プロジェクトの成長を大きく形作っています。次のセクションで詳細な財務および運用のレビューに取り掛かる前に、ここで簡単にレビューします。

これらの課題は、社会全体、特にテクノロジー業界で現在発生している全体的な大規模な指数関数的変化の文脈で検討する必要があると考えています。AI、コンピューティング、および関連テクノロジーの指数関数的成長は、SingularityNETにその名前を付けた概念であるTechnologySingularityの核心です。科学的、技術的、社会的領域の指数関数的成長は、常に、複雑で混沌とした予測不可能性を大量に伴います。私たちは線形的に考える傾向があり、指数関数的な技術成長によって引き起こされる変化を、そうでない場合よりも予測するのがさらに難しくなります。

変化を加速することの実際的な意味は、製品やサービスを開発するときに正しいルートを選択することがますます困難になることです。多くの場合、当初の計画に従って開発を完了する前に、より良いソリューションが途中で現れます。これは多くの場合、方向を変えて新たな機会を活用し、バランスの取れた考慮されたアプローチを維持して、非常に動的で適応性を保ちながら、コアミッションと目標への集中を失わないことを意味します。これがSingularityNETにとって2018年から2020年にかけて意味したことは、2017年に予想したよりもいくつかの点で速く進み、他の点では遅くなったということです。しかし、全体として、プロジェクトの当初のビジョンの実現に向けて非常に大きな進歩を遂げました。

暗号の冬と関連するボラティリティ

SingularityNETがその短い歴史の中で直面した最初の大きな課題は、ユーティリティトークンとしての立ち上げにより、プロジェクトが結びついた暗号通貨市場の大きな変動性です。

SingularityNETは2017年半ばに設立され、最初の主要なしきい値イベントは、クラウドファンディングのトークン生成イベント（TGE）を実行してAGIユーティリティトークンを起動した2017年12月に発生しました。これは、ホワイトペーパーに記載されているビジョンの実現に向けた旅の大きな一歩でした。このTGEで10億のAGIトークンを生成し、そのうちの半分弱が関心のあるコミュニティメンバーに配布され、記録的な66秒以内に売り切れました。これは恍惚とした歴史的な時期であり、財団は参加した人々に常に感謝します。それは長くて複雑な冒険の始まりでもあり、それは多くの意味でまだ始まりに近いものです。

私たちのTGEの月内に、2018年1月に、ほとんどの暗号通貨の大規模な急激な売却がありました。ビットコインの価格は65%低下し、ETHのパフォーマンスは低下し、2018年だけでその価値の47%を失いました。暗号市場は全体として2020年後半まで回復し始めませんでした-「暗号冬」として知られている長期にわたる負の市場体制。これにより、当初計画されたレートで運用するSingularityNETの財務能力が低下し、より幅広いテクノロジー業界全体でブロックチェーンへの信頼が低下しました。

Bitcoin Chart



出典：Coinmarketcap

これらのシーズンを通して、SingularityNETのビジョンを実現するという決意は断固として残っていました。しかし、財団は進歩を続けるために運用上の変更を加える必要がありました。これらの変更には、スタッフの削減と、市場へのAPI呼び出しが予測されるため、ネットワークの成長を促進する可能性が最大であると評価されたプロジェクトへの開発の優先順位付けが含まれていました。

COVID-19パンデミック

2020年は、SingularityNETとその他の世界に、100年に一度のパンデミックという新たな予期せぬ課題をもたらしました。経済的影響とその結果としての市場環境は、他のすべてのプロジェクトと同様に、SingularityNETプロジェクトにも影響を及ぼしています。SingularityNETは、チームのほとんどが最初から分散型の方法でリモートで作業していたことを考えると、ある意味でパンデミックの影響から隔離されたままでした。ただし、他の主要な開発分野が影響を受けました。過去数年間、SingularityNETは多数の技術会議のヘッドライナーを務め、パンデミックにより、ネットワークを構築して人々と直接会う能力が制限されました。パンデミックは多くの有望な企業を遅らせ、

政府とのパートナーシップ。ただし、ほとんどの場合、2021年が進むにつれて加速する可能性が高くなります。

パンデミックが進行するにつれ、私たちは世界的な挑戦を支援する機会を目の当たりにし、Covid-19に対処するためにいくつかの計画されたイベントをリダイレクトしました。SingularityNETは、パートナーと協力して「COVIDathon」を実行し、スマートシティとエージェントベースモデリングに関する既存の作業の一部を再利用してコロナウイルスの蔓延をモデル化し、記録的な数のオンラインイベントに参加し、グローバルな技術をホストしました。Covid-19シミュレーションサミット、Humanity+、OpenCogCon、AGI会議、分散型オンラインサミット、D. OSWebシリーズなどの通常参加するイベント。

グローバル市場への準備

パンデミックの顕著な間接的な結果の1つは、ビッグテック寡占の強化です。これは、COVID-19によって引き起こされたライフスタイルと仕事のパターンの変化により、収益が劇的に増加していることを発見しました。同時に、オンラインソーシャルネットワークポリシーと米国の選挙政治との注目度の高い交差点もあり、トップのインターネットテクノロジー企業やソーシャルメディア企業が行使する過度の権力に対する一般の認識が急上昇し、潜在的な代替案を模索する熱意が高まっています。GoogleやFacebookで働くことは、もはや若いAI専門家の夢のキャリアではなく、これらの企業のビジネスモデルに関連する今や悪名高い倫理的曖昧さのために複雑な感情で見られる見通しです。

したがって、SingularityNETの分散型AIプラットフォームの牽引力を高めるという重要なタスクに関して、私たちは興味深い分岐点にあります。ビッグテックの寡占を回避することへのAIコミュニティとテクノロジーの世界への関心が高まっており、これはSingularityNETに有利に働きます。ただし、AI開発者とユーザーは、哲学が実用性を克服することを許しません。BigTechの現在のAIスペースの支配に大きく対抗するために、SingularityNETは、真の代替手段を提供するために十分なユーザビリティと経済的実行可能性を提供する必要があります。

要するに、2018年から2020年の間に、忙しいAIアルゴリズムと製品開発者に、彼らの仕事のために代替のプロダクトチェーンベースの場所を探索することの価値を理解させることは困難でしたが、時代は急速に変化しています。2018年や2020年初頭よりもはるかに多く、AIベンダーと顧客は、方向性が民主的でネットワークにより多くの力を残しているBigTechの代替プラットフォームを積極的に探しています。

参加者とプラットフォームの所有者および運営者。この時点で、責任はSingularityNETにあり、AIアルゴリズムと製品開発者が彼らの心に従い、ビッグテックのエコシステムから離れるように誘惑するのに十分強力な製品を提供します。

SingularityNETがフェーズ1で行った作業により、私たちは途中まで進んだ。私たちの計画では [フェーズ2](#) 私たちは、真に説得力のある代替案を作成し、そのオプションを大規模なユーザーコミュニティのサービスに配置するための旅を完了するために、技術的にもビジネス的にも明確な道筋を示しました。

財務諸表と貸借対照表2018-2020

利益損失	2018年	2019年	2020
所得			
Token Sales Sales & Grants から続行します	34,507,340ドル	\$ 852,687	\$ 2,787,482
	\$ -	\$ 434,463	\$ 61,951
総収入	34,507,340ドル	\$ 1,287,149	\$ 2,849,433
営業経費			
AI研究開発事業開発	\$ 3,129,143	\$ 2,664,114	\$ 1,209,411
	\$ 575,233	\$ 500,842	\$ -
マーケティング	\$ 1,254,397	\$ 734,169	\$ 130,249
オペレーション	\$ 1,061,295	\$ 851,939	\$ 182,265
プラットフォーム開発	\$ 688,505	\$ 945,310	\$ 694,708
総営業費用	\$ 6,708,573	\$ 5,696,374	\$ 2,216,633
その他の費用			
ICO暗号交換の利益または損失	\$ 1,479,000	\$ -	\$ -
の法的費用	\$ 8,958,759	\$ (468,730)	\$ -
暗号資産の未実現利益または損失AGIのキャピタルゲインまたは損失	\$ 10,197,269	\$ (1,846,017)	\$ 728,675
			\$ 103,454
その他の費用の合計	\$ 20,635,028	\$ (2,314,747)	\$ 832,129
当期純利益	\$ 7,163,739	\$ (2,094,477)	\$ (199,329)
バランスシート	2018年	2019年	2020
資産			
現金	\$ 4,174,542.81	\$ 310,458.83	\$ 189,746.01
ETH	1,256,478.77ドル	\$ 35,513.14	\$ 168,218.40
BTC	1,579,117.26ドル	\$ 1,145,998.54	1,445,041.22ドル
プリペイド契約	\$ 250,000.00	\$ -	\$ -
無形資産-AGI長期投資	\$ -	\$ 3,637,098.98	\$ 2,572,867.54
	\$ -	\$ 444,009.46	1,197,827.91ドル

総資産	\$ 7,260,138.84	\$ 5,573,078.94	\$ 5,573,701.07
負債			
買掛金勘定	\$ 96,400.00	\$ 503,817.61	\$ 703,769.23
総負債	\$ 96,400.00	\$ 503,817.61	\$ 703,769.23
当期純利益	\$ 7,163,739.09	\$ (2,094,477.39)	\$ (199,329.37)
留保所得	\$ -	\$ 7,163,739.09	\$ 5,069,261.70
純資産	\$ 7,163,739.09	\$ 5,069,261.70	\$ 4,869,932.33
総負債と純資産	\$ 7,260,139.09	\$ 5,573,079.31	\$ 5,573,701.55

財務諸表および貸借対照表に関する注記

ここで行ったように、法定通貨と一緒にAGIユーティリティトークンを組み込んだ特定の財務情報を提示することは、めったに行われない課題です。これを達成するのが難しい理由は、暗号トークン会社の会計基準を設定している法域はほとんどなく、国際財務報告基準（IFRS）。

多くの団体や会計事務所は、将来、SingularityNETのような代替トークン会社のための適切な会計システムのフレームワークの設定を進めています。この点で、SingularityNETはEuropean Financial Reporting Advisory Group（EFRAG）の作業に大きく依存しており、2020年7月にリリースされた「暗号資産（負債）の会計に関するディスカッションペーパー：保有者と発行者の視点」を参照しています。欧州の構成員と関わり、この分野でのIFRS作業の初期段階にタイムリーで効果的な情報を提供することにより、将来の基準設定の進展。ほとんどの点でこれらのガイドラインに従い、次のサブセクションでSingularityNETは上記の財務諸表に注記を提供します。

暗号資産と負債の定義

「暗号資産」という用語の法的または一般的に受け入れられている定義はなく、製品とユースケースの急速に進化するエコシステムの副産物である関連用語の利害関係者の使用には多元性があります。EFRAGの目的では、暗号資産は、ブロックチェーンなどのある種の分散型元帳テクノロジー（DLT）ネットワークで作成、転送、保存され、暗号化によって認証される価値または契約上の権利のデジタル表現として定義されます。「暗号負債」は、暗号資産の発行から生じる義務として定義され、デジタルまたは非デジタル形式で経済的資源へのアクセスを譲渡または許可する発行エンティティの現在の義務をもたらします。これらの基本的な定義には、プライベート暗号資産（負債）と中央銀行のデジタル通貨が含まれます。

暗号通貨の値の報告

多国籍企業はユーロのような自由に取引できる通貨の形で収益を計算するため、会計エンティティが大きく変動する為替レートで複数の通貨を扱うことは珍しくありません。

円、ドル、英ポンド、およびルーブル、人民元、ルピーなどの簡単に変換できない通貨

とリアル。会計では、SingularityNETは報告通貨として米ドルを使用し、年末日現在のETH、BTC、およびAGIの保有価値について、正真正銘の取引所によって確立された「公正市場価値」メカニズムを適用します。

トークンに関連する評価の問題に関しては、EFRAGは次のように述べています。「適切な評価の問題は、さまざまな暗号資産の固有および/または複数の要素の特性と、暗号資産を発行するビジネスモデルの新しい機能が原因で発生します。たとえば、ICOを通じて資金を調達するほとんどのエンティティは開発の初期段階にあり、多くの場合、事業を運営するのではなく、アイデアに資金を提供するだけです。ICOトークンから期待される見返りは、顧客または投資家としてのトークン所有者の意図によって異なります。たとえば、所有者にトークンのエコシステム、製品、またはサービスへのアクセスを許可するユーティリティトークンは、トークンが投資家よりも顧客に似た所有者になる結果になります。」

場合によっては、EFRAGは続けます。「市場間で大幅な価格変動が発生する可能性があります。これらは、主要な（または最も有利な）市場の価格と実際に受け取った価格との間に差をもたらす可能性があり、したがって、公正価値モデルを使用する場合、初日には利益または損失が生じる可能性があります。このような価格差の存在自体は、活発な市場がないことを示すものではありません。一部の暗号資産は、法定通貨に裏打ちされることを目的としています。たとえば、1つの暗号トークンが1米ドルの価値を表します。ただし、これらの暗号資産はIAS 21の定義では外貨または機能通貨とは見なされないため、活発な市場が存在するかどうかの判断に関して、他の暗号資産と同じように扱われます。」

TGEのコストと配分

EFRAGは、TGEを起動するためのプラットフォームのセットアップに関連する開発コストなど、発行者が負担するTGEコストを処理する2つの異なる方法に注目しています。これらはIPOコストに類似しています。GAAPに基づくガイドラインは、この問題に対処し、発行費用を無形資産（定義を満たしている場合）または純損益で直ちに認識される費用として会計処理します。SingularityNETのアカウントでは、法定費用をTGEの前払い費用として扱うことを選択しましたが、AGIトークンによる支払いは、トークンが実際に創設者とアドバイザーに配布されたときに登録されました。この理由は、ほとんどの場合、1年から2年の権利確定期間があったためです。

ユーティリティトークンの収入と無形資産

ユーティリティトークンが販売されると、それは収入として特徴付けられます。これは、従来の企業がクーポンの販売を特徴付けるのとほとんど同じです。販売されておらず、価値を定義するのが難しい鑄造トークンは、オフバランスシートと見なされ、財務諸表の注記として報告されます。SingularityNETのアカウントでは、トークンの取引可能性により価格を記載できると判断されたため、SingularityNET準備金のすべてのミントトークンは、2019年と2020年の報告年の最終日のBinance価格で評価されます。

EFRAGは次のように述べています。「ICOトークンの発行者の中には、ICOを通じて生成されたトークンを保持して、商品やサービスの支払い手段として使用することを選択する場合があります。自分で使用するためのICOトークンの生成は、ICOエンティティの収益を生成しません。ICOトークンを生成する行為は、それ自体が交換取引ではありません…ICOトークンを生成することは、小売店が店舗での将来の購入の割引のバウチャーを印刷し、顧客に配布しないことに似ていると主張する人もいます。したがって、PwCによれば、そのようなイベントは会計上の目的で考慮されないことが適切であるように思われます。この状況は、対価と引き換えにバウチャーが第三者に提供されると、または会計用語では交換取引が行われると変化します。」

SingularityNETは、検討のために第三者にトークンが提供されておらず、交換取引も行われなかったため、2018年の貸借対照表でミントトークンを考慮していません。その金額を、年末の価値である1390万米ドルで299,942,934トークンとして開示します。2019年と2020年に、AGIトークンがサードパーティに提供され、交換取引が行われたため、SingularityNETは残りのAGIトークンの保有を無形資産として分類しました。

フェーズ1要約財務レポート

SingularityNETが開発プログラムのフェーズ1からページをめくったとき、財団の財務実績のさまざまな側面を全体的な方法で確認する絶好の機会です。このセクションでは、上記の2018～2020年の財務諸表と貸借対照表の背後にあるイベントと決定について、より非公式で説明的な理解を提供します。

これには、コンテキストの考慮が含まれます

この期間中にSingularityNETが運用された財務状況、および関連するいくつかの数値の分析レビュー。

財務状況2018-2020

過去3年間、SingularityNETが2020年12月にNasdaqによって最も有望なプレーヤーの1つとして特定されたアルトコイン市場は、信じられないほどの課題に直面してきました。ジェットコースター市場では、多くのアルトコインピアが道に迷い、BTC自体が2017年の2万ドル近くのピークから、2020年3月の4千ドルの谷に移動しましたが、2021年には40,000ドル以上で始まりました。この文脈において、SingularityNETは、この期間中に生き残り、その使命を推進する可能性を打ち破りました。

SingularityNETは、最初の取引週内にAGIトークンが最初のTGE（Token Generation Event）発行価格0.10から1.0を超える価格に上昇し、ある時点で名目トークンの資本化が10億米ドルを超えるのを監視しました。これらの高値は、すぐ下の安値まで打たれました

2021年3月の0.01で、AGIトークンが灰から上昇し、2021年の初めに発行価格にほぼ達するのを確認しました。この種の投機的なボラティリティは、AIアーキテクトがAGI革命に協力するように設計されたトークンに予期しない大混乱を引き起こしました。

TGEの完了後、AGI財務省は、約3,450万米ドル相当のトークンとフィアットの組み合わせを保有していました。TGEの売却により、5億4000万トークンがTGE価格0.10米ドルで販売され、法定紙幣、BTC、ETHで3450万米ドルがもたらされました。この記録破りのTGEは、10回のオーバーサブスクリプションで60秒で完了しました。残りの4億6000万のAGIトークンのうち、3億3700万が将来の処理のためにFoundationWalletに配置されました。さらに8400万人が創設者に2年間で権利が確定し、3900万人が1年間で権利が確定する礎石トークン保有者のTGEボーナスとして確保されました。

2017年12月のTGEの最盛期に、財団の経営陣は、その資本ポジションが5~7年間続くと計算しました。これは、SingularityNETプラットフォームの重要な初期使用率の成長期間を実現するのに十分な時間です。しかし、その後のアルトコイン市場の崩壊は、伝統的なトークンリーダーの急落と並行して、課題に対処するための戦略の迅速な変更を求めました。

AGI*100000, ETH*30, and BTC price comparisons



図2： 2018年から2020年までのBTC、ETH、AGIの価格の相関関係。 AGIトークンの強い相関

より広い暗号市場での価格は明らかです。AIサービスのトークン使用率が十分に増加すると（SingularityNETフェーズ2の中心的な焦点）、この相関関係は壊れるか、少なくとも劇的に弱まる可能性があります。

経営陣の議論と分析

利益と損失の観点から、運用の最初の年にAGIユーティリティトークンのTGEによって登録された最初の総収入は3450万ドルに達しました。2018年の営業費用はわずか670万ドルでしたが、暗号通貨交換損失と未実現損失は1,900万ドル強に達し、純利益は710万ドルにまで押し下げられました。これらの損失の主な理由は、通貨の損失が総費用の約70%を占めていたため、暗号通貨の価格の急激な下落でした。

2018 TGEの翌年、総収入は130万ドルに減少し、トークンの売上はわずか852,687ドルでした。2019年の営業費用は、暗号通貨取引環境の悪さを反映して15%減少し、570万米ドルになりました。暗号通貨の価格が深さから徐々に上昇するにつれて、暗号交換の利益と未実現利益は約280万ドルに登録され、純損失を160万ドル強に減らしました。

2019年の暗号通貨の冬には、いくつかの難しい決定を下す必要がありました。費用を凍結または大幅に削減し、暗号通貨市場が回復するのを待ちます。または、他の収益源を探しながら、プラットフォーム開発とAI R&Dを継続します。財団は、適度な財政保守主義と相まって、積極的な進行中の開発のコースに従うことを選択しました。経営陣が企業収益を促進するためのSingularityStudioのスピンオフを発表したとき、主要な20万米ドルは、香港のフィンテック企業との別の小規模な契約とLoving AI Foundationからの研究助成金とともに、大規模なグローバルテクノロジー企業との間で締結されました。

2019年3月にSingularityNETはETH8,000 (US \$ 989,755) をキャッシュアウトし、2019年6月にはマーケティングと運用コストを削減しながら開発とAIR & Dを維持するためにBTC81 (US \$ 659,395) をキャッシュアウトしました。さらに、2019年6月に、財団は主要な幹部とサプライヤーの支払いを一時停止し、相互合意によってAGIの開発者に支払い、毎月AGIトークンを現金化することを決定しました。2019年12月31日現在の一時解雇された支払いの総負債は475,000米ドルでした。

2019年の終わりまでに、スタジオへの投資は鈍化しましたが、RejuveやNunetなどの他のプロジェクトは引き続き開発されました。さらに、プロジェクトの初期の貢献者に2,400万トークン、アドバイザーに800万、他のプロジェクトに資金を提供するために940万、プラットフォーム開発者に340万、プラットフォームに210万、マーケティングインセンティブとして66万のトークンが割り当てられました。4,700万トークン。

2020年、SingularityNET財務省からのユーティリティトークンの販売が280万米ドルを超えたことにより、総収入が増加したため、財団が損益分岐点に近づいたため、SingularityNETはわずかな損失を出しました。下の図3は、SingularityNET理事会が、AGIトークンの販売を遅らせるために、経費面を食い止めるために抜本的な対策を講じたことを示しています。経費は2019年に比べて62%近く減少して220万米ドルになりました。財団の人員は2018年の90人から2019年には45人、2020年には35人に減少しました。

米ドルでの費用	2018年	2019年	2020
AI	3,129,143ドル	\$ 2,664,114	1,209,411ドル
Biz Dev	575,233ドル	500,842ドル	\$ -
マーケティング	1,254,397ドル	734,169ドル	130,249ドル
オペレーション	\$ 1,061,295	851,939ドル	\$ 182,265
プラットフォーム	\$ 688,505	945,310ドル	\$ 694,708
合計	6,708,573ドル	\$ 5,696,374	\$ 2,216,633

図3：財団経費。

全体的に犠牲が払われましたが、SingularityNETは、短期的に最も重要なタスクに優先順位を付けることにより、より質素な方法でリソースを展開するために一生懸命働きました。2018年と比較した暗号トークン価格の安定化と組み合わせたコスト削減策により、財団は2020年に20万米ドル未満の営業利益のわずかな減少を達成することができました。2020年の計画は、他のプロジェクトを育成し、加速しながら、プラットフォーム開発とAI R&Dを継続しましたSingularityStudioのスピノフ。世界的なCOVID-19パンデミックは、ビジネス環境と暗号市場が低迷したため、大きな影響を及ぼしました。2020年5月、SingularityNETは、最も重要な請負業者のみを維持することを決定し、全面的にコスト削減プログラムを導入しました。キャッシュフローの状況を把握するために、

2020年の夏の終わりに、暗号市場は他の経済とともに勢いを増し、これによりSingularityNETトークンリザーブの滑走路が改善されました。2020年に、SingularityNETは1億4900万のAGIトークンを280万米ドルで販売し、さらに170万のトークンが初期の貢献者に割り当てられ、開発者へのインセンティブとして1,100万、アドバイザーへの200万、マーケティングのインセンティブとして79万、合計1,600万のトークンが割り当てられました。

犠牲が払われなかった1つの領域は、主要なプラットフォームの開発でした。実際、もっとリソースは、開発に費やされた金額がから増加した2018年よりも2019年に割り当てられました

2020年に70万ドルに戻る前に70万ドルから90万ドル。2019年の260万ドルから2020年に120万ドルに減少したAIテクノロジーチームの割り当てや、上記の図3に示すように、2018年には120万ドル、2019年には70万ドル、2020年には13万ドルになります。

下の図4は、財団の年末の現金とトークンの保有を示しています。2017年12月のTGEの終了後の現金とトークンの開始残高は、3,450万米ドルでした。2018年に現金とトークンの残高が大幅に減少した後、財団の現金とトークンのポジションは安定しました。2021年にフェーズ2に移行しても、財団の現金とトークンのポジションは、現在の運用コストに基づいて430万米ドルと引き続き堅調です。ただし、フェーズ2イニシアチブでは、使用率がプラットフォームアクティビティをはるかに高いレベルに引き上げるため、より多くの人的リソースで運用面を強化することが財団に求められます。

米ドルでの値	2017年12月31日	2018年12月31日	19年12月31日	20年12月31日
米ドル	\$ 2,698,255	\$ 4,174,543	\$ 310,459	\$ 189,746
ETH	\$ 27,623,672	\$ 1,256,479	\$ 35,513	\$ 168,218
BTC	\$ 2,706,414	\$ 1,579,117	\$ 1,145,999	\$ 1,445,041
AGI	\$ -	\$ -	\$ 3,637,099	\$ 2,572,868
合計	\$ 33,028,340	\$ 7,010,139	\$ 5,129,069	\$ 4,375,873

図4：Foundation TokenHoldingsの変更

下の図5では、財団のトークン保有位置の変化を見ることができます。AGIユーティリティトークンは、財団の開発のフェーズ1の純収入の主な推進力であり、AGIトークンの準備金の最大の減少は2020年に登録され、1億4,930万のトークンが販売され、残りの準備金は4,800万をわずかに超えました。2020年末のAGI価格0.055米ドルで合計260万米ドル。

クリプトホールディングス	2017年12月31日	2018年12月31日	19年12月31日	20年12月31日
ETH	36,504	9,421	274	228
BTC	191	422	159	50
AGI	337,179,019	299,942,934	212,434,962	48,100,872

図5：財団トークンホールディングス

年末までに、暗号市場の感情に前向きな変化があったことを考えると、AGIトークンの価格が劇的に改善する見込みを示したことは注目に値します。財団は2020年に運用に資金を提供するためにAGIトークンの販売を増やしましたが、2020年3月13日に過去最低の0.009に達したトークン価格の悪影響を受けましたが、AGIトークンの価格は2020年に0.073米ドルでピークに達しました。これは、3月の安値からAGI価格が7倍以上上昇したことです。一方、AGIトークンの価格は2021年1月7日にTGEの発行価格である0.10米ドルにほぼ戻り、AGIの価格は0.088米ドルに達しました。これらの結果は、2021年にトークンの使用率が向上したAGIERC20で財団の予備金が大幅に増加する機会を示しています。



図6：AGI暗号価格2020

フェーズ1の開始段階でより多くの資金を消費した1つのセグメントは、事業開発でした。ただし、2019年と2020年の明示的な資金による事業開発活動の減少は、他のプロジェクト開発イニシアチブによって補われました。Linux-Red HatおよびEthereum-Consensusが繁栄しているビジネスモデルに沿って、SingularityNETの商用エンタープライズサービス部門であるSingularityStudioの立ち上げとグローバルな資金調達ロードショーに多大な努力が払われました。追加のリソースは、ヘルスケア、デジタルメディア、ネットワークインフラストラクチャの分野でキーバリュークリエーションのスピノフイニシアチブを展開するために捧げられました。図7に示すように、2019年と2020年のその他のプロジェクトには約120万米ドルが投資されました。

SingularityNETの開発のフェーズ2に入ると、リーダーシップチームとスタッフには次のようなメリットがあります。困難な市場状況で複雑なテクノロジーを構築および展開した3.5年の経験。作成されたソフトウェアプラットフォームとツール、確立されたパートナーシップ、および

フェーズ1は、フェーズ2で大きな報酬を生み出す準備ができています。これは、レイヤー2ネットワークが大規模なトークンの利用を促進し、財団とそのエコシステムに変革的な経済的影響を与えるためです。ただし、これは、2018～2020年の財務と運用の現在のレビューを超えて、添付のドキュメント[フェーズ2ドキュメントへのXXリンク]で説明されているSingularityNETの将来につながります。

事業	2019年		2020		%変化する
Nunet	\$	10,976	\$	25,230	130%
若返り	\$	14,440	\$	143,301	892%
スタジオ	\$	418,594	\$	558,464	33%
Xccelerando	\$	-	\$	26,823	該当なし
総計	\$	444,009	\$	753,818	70%

図7：他のプロジェクトへの投資